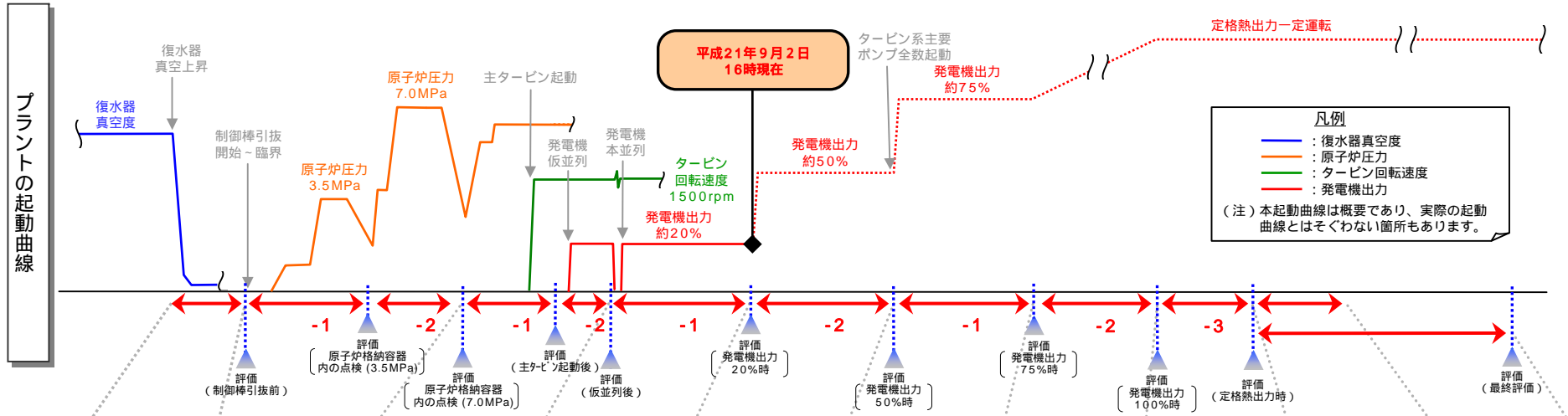


柏崎刈羽原子力発電所6号機 新潟県中越沖地震後のプラント全体の機能試験に係る進捗状況

別紙

平成21年9月2日  
東京電力株式会社



| ホールドポイント | 真空上昇時の点検   | 原子炉昇圧時 (約3.5MPa、約7.0MPa) の点検  | 主タービン、主発電機の起動時の点検・試験  | -1<br>発電機出力 20%時の点検・試験  | -2<br>発電機出力 50%時の点検・試験   | -1<br>発電機出力 75%時の点検・試験   | -2<br>発電機出力 100%時の点検・試験  | -3<br>定格熱出力時の点検・試験  | 定格熱出力一定運転時の点検・試験  | 最終の健全性評価  |
|----------|--|---|---|---|--|--|--|---|---|---|
|          | 主な試験・確認項目*   | プラント運転パラメータ採取<br>主復水器インリーク検査  | プラント運転パラメータ採取<br>原子炉格納容器内の点検<br>蒸気系・給水系配管・機器漏れ確認<br>配管熱膨張の影響確認<br>配管振動確認<br>原子炉隔離時冷却系設備点検   | プラント運転パラメータ採取<br>主タービン運転状態確認<br>主発電機総合機能検査<br>主変圧器、所内変圧器の作動状態の確認        | プラント運転パラメータ採取<br>蒸気系配管・機器漏れ確認<br>配管振動確認<br>蒸気タービン性能試験(その2)           | プラント運転パラメータ採取<br>蒸気系配管・機器漏れ確認<br>配管振動確認                              | プラント運転パラメータ採取<br>配管振動確認<br>巡視点検  | プラント運転パラメータ採取   | プラント運転パラメータ採取<br>蒸気系配管・機器漏れ確認<br>配管振動確認<br>巡視点検               | 原子炉隔離時冷却系機能試験<br>気体廃棄物処理系機能試験<br>蒸気タービン性能試験(その1)  |
| 主な評価内容   | 【復水器真空度上昇後の評価】<br>制御棒引抜前において、機器(主復水器等)が健全であることを確認する。 | -1【原子炉昇圧(約3.5MPa)後の評価】<br>原子炉圧力 約3.5MPaにおいて、初めて入熱することで状態が変化する原子炉格納容器内の機器・配管等が健全であることを確認する。<br><br>-2【原子炉昇圧(約7.0MPa)後の評価】<br>原子炉圧力 定格圧力約7.0MPaにおいて、原子炉格納容器内の機器・配管等が健全であることを確認する。 | -1【主タービン起動後の評価】<br>原子炉からの蒸気を主タービンに供給し、無負荷での主タービンの運転状態が健全であることを確認する。<br><br>-2【主発電機仮並列後の評価】<br>主発電機を系統に仮並列した後、原子炉出力を上昇させて、発電機出力 約20%において主発電機・主変圧器等の健全性を確認する。 | -1【発電機出力約20%到達後の評価】<br>主発電機を系統に本並列した後、発電機出力 約20%において、プラントが健全であることを確認する。 | -2【発電機出力約50%到達後の評価】<br>原子炉の出力を上昇させ、発電機出力 約50%において、プラントが健全であることを確認する。 | -1【発電機出力約75%到達後の評価】<br>原子炉の出力を上昇させ、発電機出力 約75%において、プラントが健全であることを確認する。 | -2【発電機出力約100%到達後の評価】<br>原子炉の出力を上昇させ、発電機出力 約100%において、プラントが健全であることを確認する。 | -3【定格熱出力到達後の評価】<br>原子炉の出力を上昇させ、定格熱出力において、プラントが健全であることを確認する。 | 【系統機能試験完了】<br>定格熱出力一定運転状態において3項目の系統機能試験を行い、系統機能が健全であることを確認する。 | 【最終評価】<br>プラントの運転状態を継続的に監視することで、プラント運転状態が安定しており健全であることを確認する。また、最終的にプラント全体の機能試験の結果を評価する。 |
| 評価結果     | 平成21年8月26日<br>評価：良                                   | -1 平成21年8月28日<br>評価：良<br><br>-2 平成21年8月29日<br>評価：良  | -1 平成21年8月30日<br>評価：良<br><br>-2 平成21年8月31日<br>評価：良  | -1 平成21年9月2日<br>評価：良  |  |  |  |   |   |   |

\* 凡例  
 : 地震後の健全性確認のため、特別に実施する項目  
 : 地震後の健全性確認のため、内容・範囲等を追加した項目  
 : 通常のプラント起動時にも実施している項目  
 □ : 前回お知らせ(平成21年8月31日)からの進捗箇所

# 評価結果 -1 発電機出力約20%到達後の評価

平成21年9月2日 評価完了：良

## < 主な評価内容 >

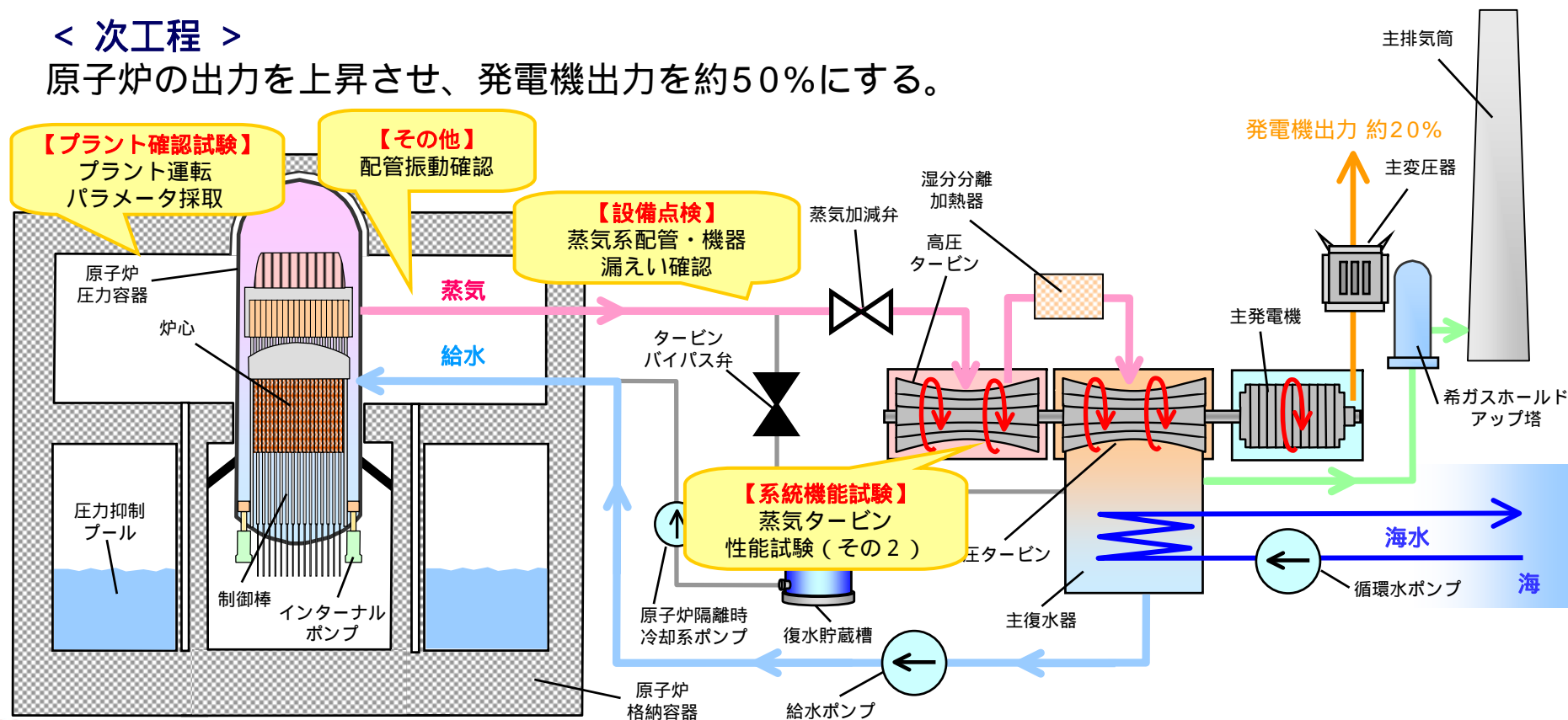
主発電機を系統に本並列した後、発電機出力 約20%において、プラントが健全であることを確認する。

## < 主な試験・確認項目 >

プラント運転パラメータ採取、蒸気系配管・機器漏えい確認、配管振動確認、蒸気タービン性能試験（その2）等

## < 次工程 >

原子炉の出力を上昇させ、発電機出力を約50%にする。



## 次工程 -2 発電機出力約50%到達後の評価

### < 主な評価内容 >

原子炉の出力を上昇させ、発電機出力 約50%において、プラントが健全であることを確認する。

### < 主な試験・確認項目 >

プラント運転パラメータ採取、蒸気系配管・機器漏えい確認、配管振動確認 等

